

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	林道災害復旧事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	産業経済部	課等名	林務課		包含する細々目	1	11	1	10	11	1	1,300
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり											
施策	41 災害対策の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間		年度～		年度						関連計画 条例等

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	林業施設の災害箇所		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	現状へ復帰する		18目標	最終目標		
			18実績	19目標		↑ 最終目標達成年度
		23目標	23実績		最終目標達成年度	
		18目標	最終目標			
		18実績	19目標		↑ 最終目標達成年度	
		23目標	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	災害復旧工事<参考>細々目名:林道単独災害復旧事業費	災害復旧工事全路線	式	1
	18年度の実績			
	19年度計画	災害復旧工事全路線	式	1

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	1,300	1,300
事業費計(A)	1,300	1,300	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	1,300	1,300

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	災害や火災の被害を軽減する.	市民が災害に備えている割合 %	現状値	19実績		
			20実績	21実績		
			22実績	23目標	60	
		火災発生件数	現状値	19実績		
			20実績	21実績		
		22実績	23目標	50		

この事業を開始したきっかけ 災害を復旧し市民生活の安全を確保するため	事業を取り巻く状況の変化 降雨等による小災害が多く、管理がたいへんである	事業に対する市民や議会の意見 市民及び議会からの災害復旧要望が多く出されている
---------------------------------------	---	--

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由) 災害を復旧することにより市民生活の安全が確保出来る	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がない (その理由) 現状が精一杯である
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 市民生活が危険にさらされるとともに林業活動ができない
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 統合不可能 (類似事業名、理由) 県単等の補助事業も最大限に活用しているため
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由) 市民生活を守るため市が関与しなければならない		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) 受益者は市民及び林業生産者

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 現状維持が妥当である
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がある	(2) 必要性な場合の実施事由	2- その他、必要が生じたとき
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	材料工種等は、環境に配慮して取り組んでいる		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	